

## 令和 7 年度第 2 回羽島市スポーツ推進審議会 会議録

日 時	令和 7 年 1 2 月 2 3 日（火） 1 5 時 0 0 分から 1 6 時 0 5 分まで
場 所	羽島市役所 3 階 3 0 1 会議室
出 席 者	<p>（羽島市スポーツ推進審議会委員）</p> <p>浅野理佐委員、大塚まり子委員、小森博昭委員、笹野美樹委員、高木豊委員、竹本康史委員、立花智美委員、水野清次委員、渡邊丈展委員</p> <p>（羽島市）</p> <p>伊藤市民協働部長、柴田スポーツ推進課長、大下同課主幹兼課長補佐</p> <p>池戸同課施設係長、藤田同課主事</p>
内 容	<p><u>1 開会</u></p> <p>（出席数報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員 9 名中 9 名の出席があり、羽島市スポーツ推進審議会条例第 6 条第 2 項に規定により会議が成立していることを報告した。</li> </ul> <p>（情報公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議は原則公開されるため、後日、会議要録を市ホームページにおいて公開することを報告した。</li> </ul> <p>（傍聴）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傍聴希望者が 1 名いることを報告した。</li> </ul> <p><u>2 会長挨拶</u></p> <p><u>3 議事</u></p> <p>（1）「羽島市スポーツ推進計画（案）について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より説明した。</li> </ul> <p>（2）質疑・応答・意見等</p> <p>（委員）</p> <p>第 5 章の数値目標の数値は、各団体に対して既に落とし込みがあるのか、まだこれからか。</p> <p>（事務局）</p> <p>数値については、計画策定に合わせて各団体に周知させていただき、実現に向けて取り組みを進めていただこうと考えています。</p> <p>（委員）</p> <p>パラスポーツでは、ボッチャが普及しているように感じるが、今までに市が主催で開催したパラスポーツ教室はボッチャ以外にどのような競技を行ってきたか。また、今後のボッチャ以外の計画は。</p>

(事務局)

令和7年度はシッティングバレー、座って行うバレーボールやパラフェンシングの体験会を行いました。令和6年度は車いすバスケットボールやパラフェンシング、令和5年度はフライングディスクの体験会を開催しました。今後については、ブラインドサッカー等の企画を考えています。また、パラスポーツに使用する用具や機材は特殊な物で、一般的に手に入りにくいものが多いので、一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会と連携を図ることによって事業を推進する考えです。

(委員)

パラアスリートへの支援ということで、全国大会で通用するような方はいるか。

(事務局)

候補者として、パラ卓球競技の全国大会で好成績の選手がいます。

(委員)

パラスポーツを推進していくうえには、指導者が少ないと思う。将来的にはパラスポーツ指導者を何人くらいにしたいということはあるか。

(事務局)

この推進計画の中では、具体的な数値を定める項目はありませんが、初級パラスポーツ指導員資格取得の啓発をしていくことで指導者の確保を図っていきたいと考えています。

(委員)

将来的には、初級だけではなく、中級、上級を取得していくことが望まれる。計画の基本方針に基本的なところは盛り込んであるので、方向性としてはそのような形で進めていけばよいと思う。

それから非常に上手くまとめられた推進計画なので、これをしっかりした形で進めていけば国・県の計画と合致したもとなる。

(委員)

前回の審議会での意見や国・県の動向等を踏まえ、次年度からの10年の計画にしっかりと網羅できており、市民の皆さんのアンケートも踏まえた無理のない、しっかりとした計画だと思う。いろんな選択できる時代になってきたので競技に進む方も、楽しみのために運動をする方も、それぞれの市民の皆さんが楽しく健康に活動できるように取り組んでいただきたい。

(3)「スマートロックの進捗状況について」

・事務局より説明した。

#### 4 閉会